

びろっぱ

Vol. 467 2025. 6



〈入江理事長プロジェクト〉

生成AIを使いこなそう

薬剤部 新たな研修制度スタート

数字でみる近森会グループ

DX推進部 新設

表紙の写真

新年度が始まり2ヶ月、
プリセプターから新人看護師へ
丁寧に指導する場面が
院内あちこちで見受けられます

入江理事長の

Project

近森会の今後の新しい

プロジェクトについて、順次ひろっぱでお知らせします。

プロジェクト



社会医療法人近森会 理事長

入江 博之 いりえ ひろゆき

プロジェクト 6

生成AIを使いこなそう

近年、「生成AI」という言葉をよく耳にするようになりました。ChatGPTなどの登場によって、AIが急速に身近な存在になってきています。生成AIとは、大量のデータを学習し、人間のように自然な文章を生成したり、画像を描いたりする技術です。難しい知識がなくても、まるで会話をするように使えるのが特長です。

たとえば、議事録や面接記録の要約、患者さんへの説明文の下書き、文書作成や資料の構成案の提案など、日常業務での活用がすでに始まっています。最近では「今までより短時間で業務が終わるようになった」「1日にこなせる件数が増えた」といった具体的な効果も報告されています。

現在、近森会では、まだ生成AIの利用が一部にとどまっていますが、今後ますます多くの職員の皆さんにこの技術を活用してもらいたいと考えています。すでに検索やデータ収集、文案作成などに取り入れている職員もあり、着実にその効果が見え始めています。

今年4月には、生成AIに関する基礎的な使い方や考え方を学ぶ「AI学習コース（第1回）」を開催し、色々な部門の代表にご参加いただきました。参加者の皆さんからは、「こんなに簡単に使えると思わなかった」「さっそく業務に応用してみたい」といった声が寄せられています。第2回以降の開催も予定しておりますので、ぜひ参加してみてください。



また、現在、電子カルテへの生成AI導入も本格的に検討を始めています。将来的には、診療記録や経過記録の下書き、入力内容の整理、重要ポイントの自動抽出、さらには退院サマリーのたたき台作成などに活用できると見込まれています。「生成AI」が医療従事者の記録作業の負担を軽減し、より患者さんに向き合う時間を確保することができるようになるでしょう。

さらに、今年の秋には、「生成AI活用チャレンジ2025」という新たな取り組みも企画しています。生成AIを使って、業務効率化や仕事の質向上につながった具体的な事例を募集し、優秀な取り組みに対しては賞金を授与する予定です。「特別な知識や技術がなくてもできた」「ちょっとした工夫で、大きな変化があった」といった、実践例を歓迎します。

生成AIは、現在のスマホやPCといった、「使えないと仕事にならない存在」になると思われます。この技術を味方につけ、近森会全体で、より働きやすい職場を一緒につくっていきましょう。

（ちなみに、この原稿も原案をChatGPT4oに作ってもらいました。）

近森会グループ

社会医療法人近森会 / 社会福祉法人ファミリー高知

生成AI活用 チャレンジ2025

—あなたの挑戦が未来を変える—

発表者募集

【日時】2025 10/4 (土) 9:15~12:00

【会場】近森病院管理棟 3階 会議室

申込締切 2025年7月31日（木曜日）

詳細はこちら【QRコード】



賞金

【特別賞】30万円※

※特別賞は発表内容により「該当なし」となる場合があります。

セッション1【業務外】

【最優秀賞】

5万円

【優秀賞】

3万円

セッション2【業務】

【最優秀賞】

10万円

【優秀賞】

5万円

学会発表

米国心臓病学会

AMERICAN COLLEGE of CARDIOLOGY

[ACC'25]

2025年3月29～31日
米国・シカゴ

近森病院 循環器内科 西村 祐希 にしむら ゆうき



演題

Transthyretin Cardiac Amyloidosis : Functional and Morphological Evolution before Confirmation of the Diagnosis (トランスサイレチン型心アミロイドーシスの診断確定前にみられる心機能・形態変化)

「Next!」

想定外の「Next!」

アメリカ心臓病学会(ACC.25)で、7分間の発表と5分間の質疑応答があるポスター発表をしてきました。発表は13時からだったので12時から会場に待機していました。逃げ出したくなるような緊張の中、最終確認をしようとしていたところ、12時半くらいにいきなり「Next! Yuki Nishimura!」と呼ばれました。どうやら僕の前の発表者がいなかったりして、時間が早く進んでいたようです。色んな焦りで、「はい!います!」と思わず日本語で返事して壇上に向かい、慌ただしい中、発表を何とか終えることができました。

マレーシアの循環器学会の重鎮にご挨拶も!

質問はというと、用意していた10,000個の中からは出ず、面食らいましたが、60点くらいの内容の返事を100点の笑顔で答えて乗り切りました。



マレーシアの重鎮(左)と会場で。

発表会場には日本人は僕含めて2人しかおらず、刺激的な空間で刺激的な時間を過ごすことができました。また、学会会場での色んな偶然の出会いから、マレーシアの循環器学会のNo.1、No.2とお話することもでき、LINE交換もできました(笑)。

よく学び、よく遊ぶ

さて、発表が終わり、高知大学の後輩と一緒に観光も楽しみました。シカゴの3月はまだ雪が降るほど寒い日もあれば、20℃近くになる日もありました。対岸が見えないくらい大きなミシガン湖(四国と九州を合わせた面積よりも大きい)、てっぺんが雲に隠れるくらい高いトランプタワー、世界に7店舗しかないスターバックスロースタリー、ハイカロリーな食べ物たちなど、色々と満喫することができました。愛媛県立中央病院の先生方とも現地で食事をすることができ、楽しい時間を過ごせました。



愛媛県立中央病院の先生方と。

次の目標は…

データを集めることや発表の準備などたくさん大変なことはありますが、こうして貴重な経験をすることができる環境は素晴らしく、この場を借りて土居先生をはじめ、発表に快く送り出してくださる循環器内科の先生方、病院に心より感謝を申し上げます。引き続き、臨床、研究、指導と頑張り、次からは「Here!」とちゃんとと言えるように準備したいと思います。

高知大学の後輩と。



募 集 中!
職 員

3,000とおりの誇れる仕事

詳しくは、近森会
グループHPの
採用ページを
ご覧ください。



募集職種

- 医師
- 看護師
- 介護福祉士
- 救急救命士
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 薬剤師
- 診療放射線技師
- 臨床検査技師
- 臨床工学技士
- 管理栄養士
- 事務

研修 修了報告 県外ドクター

県外の医療機関より研修で近森病院へ来られた先生方から、研修修了に際してメッセージを頂きました。

循環器内科

愛媛県立
中央病院より

研修期間

2024年
10月1日～
2025年
3月31日



日野 華子 先生
ひの はなこ

内科全般の患者様の診療にあたり、一人一人と向き合う中で様々な学びがありました。メディカルスタッフの皆様も診療に積極的で、すごく刺激となりました。半年間ありがとうございました。

循環器内科

NTT東日本
関東病院より

研修期間

2024年
4月1日～
2025年
3月31日



草野 雄己 先生
くさの たけみ

近森病院で日本でも最先端の医療を学ぶ機会をいただき、幅広い知識と技術を習得するとともに、多くの刺激を受けながら成長を実感することができました。

消化器内科

大阪南医療
センターより

研修期間

2024年
4月1日～
2025年
3月31日



柴田 真友子 先生
しばた まゆこ

多くの症例に触れながら各部署のご協力の下、診療に携わることが出来ました。充実した1年となりました。誠にありがとうございました。

みんなを
笑顔に

Smile Project

スマイル
プロジェクト

2025年3月27日



近森病院では、2023年度より「スマイルプロジェクト」を立ち上げ、救急搬送や緊急入院された患者さんのうち、退院時や転院時に衣料品の準備が難しい方へ準備物品を提供しています。提供する物品は、近森会グループ施設で行うフリーマーケットの売上金で購入していますが、株式会社ワークウェイ様が昨年に引き続きご支援くださり、「患者さんのために」と、今回も準備金額を大きく上回る数の物品をご提供いただきました。本当にありがとうございます。

このプロジェクトは退院支援を担当する現場スタッフが発起して始めたものですが、やがては

近森病院にとどまらず地域全体へと支援が広がることを願い、取り組んでおります。

ご賛同いただける企業・団体様がいらっしゃいましたら、近森病院医療福祉部までお声がけください。



株式会社ワークウェイの奥村恭明社長、奥村興二専務より、患者さん準備物品を受け取る近森病院救命救急センター 根岸センター長。



スウェット上下
40セット

履物 48足

薬剤部 新たな研修制度スタート

2024年度から、都道府県の協力のもと、薬剤師が不足する医療機関に出向し、地域の医療環境を理解しながら、より広い視野で医療に貢献できる薬剤師を育成するための新たな研修制度がスタートしました。

幡多けんみん病院への出向を終えて

2025年1月20日～3月31日

薬剤部 薬剤師 松田 有加 まつだ ゆか



私はこの制度に基づき、当院から初めて高知県西部の幡多けんみん病院に約3か月間出向し、地域医療の現場を学ぶ機会をいただきました。

幡多けんみん病院では、病棟業務を中心に、服薬指導やカンファレンスへの参加をさせていただきました。退院時の

医療機関・保険薬局へのサマリー作成、在宅訪問薬剤師の新規介入支援など、周辺地域の保険薬局との連携を積極的に行っており、病院と地域との距離の近さを感じました。

また、離島の鶴来島での診療に同行したり、宿毛市大井田病院でのオンライン診療・服薬指導を見学する機会もありました。医療資源が限られる中でも、患者さんが安心して医療を受けられるよう、柔軟な支援体制や遠隔連携の工夫がなされており、大変勉強になりました。

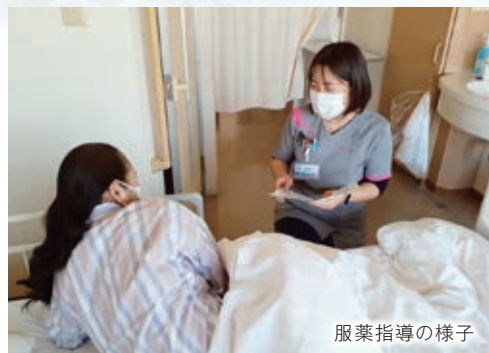
幡多けんみん病院では、重症の患者さんが入院する集中治療室（ICU）に薬剤師が常駐する体制を目指しており、私も当院でのICU

勤務経験を活かし、病棟業務の提案をさせていただきました。

休日は、普段なかなか足を運べない幡多地域の観光スポットへ出かけ、リフレッシュをしながら高知県の魅力を再発見し、楽しい時間を過ごすことができました。

今回の出向を通して、同じ高知県内でも地域によって医療の課題が大きく異なること、そして医療従事者が不足している状況にあることを実感しました。今後薬剤師同士が垣根を越えて交流し、連携しながら地域医療を支えることで、県民の皆さんに安心して医療を受けていただけるよう取り組んでいきたいと思います。

離島の鶴来島の診療に同行時の写真。右手の廃校になった学校の1室で診療。



服薬指導の様子



▲ NSTカンファレンス



▲ 大井田病院のオンライン診療をしている車と車内の様子。車内にはAED、モニター、エコーが装備されていました。



近森病院

献血

6/24(火)
12:30～17:15

場所／近森病院 総合受付
玄関前駐車場

400ml
限定



施設認定

日本皮膚科学会認定
専門医
研修施設



災害に備えて

インフラ スターリンク設置

2025年3月に、高知県の事業の一環として、当院を含む12の災害拠点病院などへスターリンクが配備されました。

スターリンクとは、SpaceX社が提供する衛星を利用した高速通信サービスです。特徴として、天候の影響を受けにくく、従来の衛星通信よりも高速かつ低遅延のインターネット接続が可能で、災害時に強い通信回線といわれています。

能登半島地震の際に臨時的な通信インフラとして活用されたこともあり、現在様々なところで導入が進んでいます。



▲ 4月24日、DMAT隊員がスターリンクに繋いだパソコンと電話を使用し、実際の運用を確認。

備蓄 災害備蓄強化! ~災害食・備蓄水の追加購入~

近森病院では、1,500名(職員1,000名、患者さん500名)の3日分の災害食と備蓄水を保有していました。しかし、籠城生活の長期化対策として2024年に備蓄日数を7日間へ増やす方針となり、備蓄場所の確保や、食品の選定を開始しました。

一度に多くの納品を避けるため、2025~2028年の4年間で4日分を追加購入し、全体で7日分を揃える計画です。



4月11日、追加購入した備蓄水の第1回目の納品。管理部職員を中心に20名以上が協力して小一時間で、664箱の段ボール、合計7,968リットル(!)を搬入。

避難訓練

保育室 そると避難訓練

2025年4月18日

- 参加者数:
子ども25名、職員10名



災害医療

国際救助隊訓練に評価員として参加

～世界の現場から学ぶ災害医療～

2025年1月27～31日／ポルトガル



近森病院 救急科 部長
井原 則之 いはら のりゆき

2025年1月下旬、ポルトガル・リスボンで開催されたEU主催の国際合同災害訓練「EU MODEX」に、国際評価員（Medical Classifier）として参加しました。これはオランダ国際救助チーム（USAR_NL）の国際認証審査（INSARAG External Reclassification）を含む大規模演習で、欧州各国から1,200名以上が集結。わたしにとっては、2024年9月にアメリカ・ロサンゼルスで行われたアメリカ国際救助チーム（USAID DART）の認証審査に続き、2回目の評価員としての参加となりました。

訓練では、1日に何度も繰り返す暴風の中で72時間連続の屋外訓練を行い、USAR_NLの救助技術、統合力や現場適応力、特に高度なスキルを持つ救急看護師（Ambulanceverpleegkundige）の活躍が印象的でした。自分たちで持参したテントで仮眠をとり備蓄食で過ごすのは、実際の災害派遣と同じように行いました。

現場では「隊員の負傷」や「救助犬の負傷」という訓練シナリオも組み込まれ、チームリーダーや医療班が迅速に対応。災害時のチーム全体による支援体制の重要性を実感する貴重な機会となりました。

この国際的な経験を、当院の災害医療体制の強化、そして人材育成にも活かしてまいります。



1



2



3



4

1.倒壊現場での医師による大腿切断。2.コンクリや鉄板の突破、重量物の除去などもガイドラインで必須。3.看護師による点滴・薬剤投与。4.オランダチームの指揮本部。

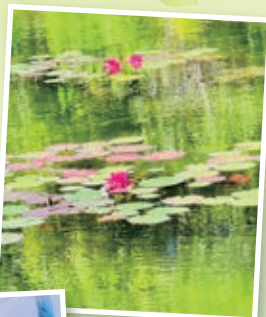
11か国から集まった classifiersとUN secretariat。



歳時記

とある、
ひろっぱ委員の
写真日記 ~GW~

● 4/29
「モネの庭」へ
絵画のような美しさ



● 5/1
黒潮町「カツオと
鯉のぼりの川渡し」
雄大に青空を泳ぐ

CHIKAMORI COLLECTION

近森コレクション

不定期
掲載

グレンモーレンジ

内田 貴裕氏（アートセンター画業）



アートセンター画業





≡ 米国の食生活と物価 ≡

トランプ関税 ～現地の肌感覚～

最近、トランプ政権による関税政策が大きな議論となっていますが、米国で暮らす人たちも、これから影響が出てくるのではないかと心配する人たちも多いです。例えば、米国のレクサスやトヨタの販売店には、これからの値上げを見込んでお客さんが押し寄せているようです。様々な要因で日米ともに物価高が続く中、米国での毎日の生活費を、食生活を中心にまとめてみたいと思います。

基本的な生活費と食事情

現在住んでいるアパートメントは水道および光熱費、インターネット回線の使用料が含まれていますが、一般的な家庭ではこれらを合わせて200ドルくらいします。車を所有していないので維持費や保険料もありません。健康保険の保険料は、私の場合は大学が支払ってくれている(医学部学生、研修医などと同じプラン)のですが、ポストドクで研究留学で来ている人たちは個人で健康保険に加入して支払いしているようです。

食費のうち、外食の機会は週末に友人や同僚と出かけるときだけで、日本のように1人で食べ歩いたり、飲みに出かけたりすることは全くありません。おひとり様でも入れるレストランやバーがないわけではないのですが、牛丼や回転ずしなどのお店はボルチモアには皆無で、日本のようにはいかないところなんです。ですので、旅行や週末の外食などを除く出費の多くは自炊のために購入する食材費となっています。

カリフォルニア米は5kg 2,000円程度 ～日本食を求めて～

食事は当初はパン食中心にしてみたりしましたが、結局は慣れ



アジア系スーパーマーケットのH MART。日本の調味料や食材、カリフォルニア米なども取り扱っている。



親しんだ日本食が中心になっています。食材は以前ご紹介したアジア系の食材通販の「Weee!」というサイトで購入することが多いです。少し郊外には「H MART」というアジア系のスーパーマーケットもありますが、車がないとなかなか通うことができません。

食材の値段は、キャベツや白菜などの野菜は日本と同じくらいです。豆腐や納豆(冷凍)などの食材は少し高くなりますが比較的安価に購入できます。通販では肉や魚は冷凍しか購入できませんが、豚肉スライスなら100gあたり300円くらいで購入できます。サーモンの切り身が2つで1,000円くらいです。高いのが卵で、1ダースが1,000円前後となります。ちなみに比較的近所にある「Whole Foods Market」という品質の良いスーパーに行くとなんと倍くらいの値段になるので、なかなか気軽に利用できません。

唯一日本よりも安いのが米です。カリフォルニア米は特に安く、5kg 2,000円程度で購入できます。さらに、輸入した日本米も5kg 3,500～4,000円くらいで購入できるので、値上がりしている日本よりも安く買えるという状況です。

ボルチモアにいたるとなかなか購入できないものの一つが刺身です。サーモン以外の新鮮な刺身はなかなか手に入りません。もう一つは美味しいケーキです。こちらはケーキ屋さん自体が非常に少なく、味も日本のほうが断然美味しいです。

月々の食費はどれくらい?

まとめると、一人暮らしで節約して過ごすと、食費は週40～60ドル程度になるようです。留学前に想像していたよりも食費は安く抑えられているように思いますが、ランチやコーヒー代などでうっかりすると一気に出費が増えます。為替や物価が大きく変動する中ではありますが、これから海外旅行や留学を考えている方の参考になれば幸いです。

◀ Weee!で取り寄せたすき焼きのタレと食材。

チーム一丸となって 救急患者さんの治療に取り組んでいます！

救命救急センター ER 主任／クリティカルケア認定看護師 酒井 由夏 さかい ゆか

近森病院のERは医師、看護師、救急救命士、クラークなど多職種で救急患者さんの受け入れを行っています。

多職種でチームを組むことで、その職種の特性を活かした患者さんへのアプローチができています。また職種間のタスクシフト／シェアも進んできており、特定行為研修を終えた看護師や救急救命士が患者ケアに携わることで、よりスムーズな治療へとつな

がっています。

さらに、ICLSやJPTECなど救急関連の研修を通して地域の救急医療に貢献していきたいと思っています。急な体調変化で不安な患者さん・ご家族の心の支えとなるように、「すべては患者さんのために」というセンター長の言葉通り、今後もERチーム一丸となって患者さんの治療・ケアを行っていききたいと思います。



近森会グループ看護部 マスコットキャラクター モリンちゃん



(写真左) 左から2人目が筆者。右端が根岸救命救急センター長。(写真中央)【ICLS】人形を用いて心肺蘇生法をレクチャー。(写真右)【JPTEC】病院に搬送される前の外傷患者さんへの対応訓練。状態に応じ、酸素投与や全身固定を行う判断、その処置をレクチャー。

栄養で支えるがん治療

近森病院 臨床栄養部

近森病院 臨床栄養部
管理栄養士 主任
田部 大樹
たべ だいき



減量は計画的に

前はがん患者さんからの「体重が減るのは仕方がないか？」という質問を考えましたが、今回は「先生から太っているから痩せろと言われた。痩せた方が良いのか？」という質問を考えてみます。

確かに、肥満の方は元々持っている病気によらず体重を減らすことは重要です。加えて、がんの「罹患しやすさ(≠かかりやすさ)」は肥満の程度と関係することが報告されています。しかし、がんの治療中はどうでしょう？

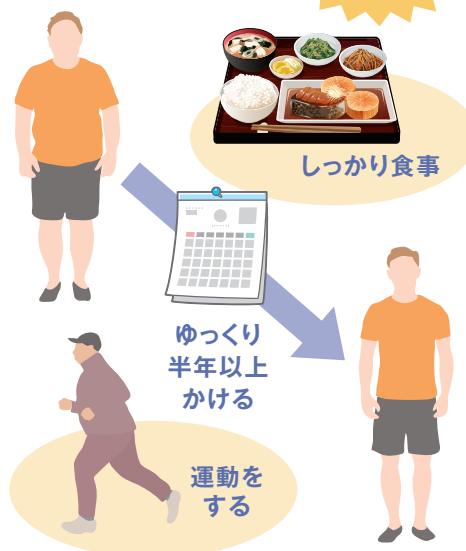
ある研究によると、肥満(BMIが25kg/m²以上)の患者さんでも、意図せずに半年以内に体重が2.5%以上減ると、死亡のリスクが1.5倍に増えたことが報告されています。仮に160cm・64kgの患者さんであれば、体重が1.6kg以上減ると、リスクが増えてしまうという研究です。この意図しない体重減少は、がんと診断された患者さんの3人のうち1人に生じていると報告されています。

もちろん、元々持っている病気との兼ね合いになりますが、肥満のままでいることはがんの治療中には良くありません。一方、がん患者さんにとって運動は体の機能の維持に有用です。また、運動と十分な栄養摂取は、これからがんの手術に臨まれる方にとって、手術の後の合併症を減らすこともわかっています。

ですので、がん治療中の減量は、「ゆっくり(半年以上)」「しっかり食事を摂りながら」「運動をして」減量することが良いでしょう。

がん治療中の正しい減量法

急な減量は危険！



2024年度 数字でみる近森会グループ

2024年4月～2025年3月

※「近森病院」の実績は精神科をのぞく

近森会グループ	近森病院	近森病院	近森病院												
職員数 (2025年4月1日現在) 1,937人 委託を含む実質的な職員規模は 2,295人 となり、多くのスタッフでチーム医療を展開し、日々患者さんをサポートしています。	救急車搬入件数 6,898件 ・院内救急車出動件数 67件 ・ドクターカー 90件 ・ドクターヘリ受入件数 111件 ・連携搬送 96件	延べ入院患者数 133,295人 急性期病院として一般病床 429床 (2024年1月～)を確保。入院中の患者さんは、1日当たり平均 365人 。	退院患者数 11,090人 1年間に退院された患者数です。平均在院日数は 12.27日 です。												
近森病院	近森病院	近森病院 精神科													
手術件数 6,943件 急性期医療に取り組む近森病院では、一刻を争う患者さんが多く、日曜祝日関係なく、1日当たり平均 19件 の手術数です。	延べ外来患者数 139,044人 地域医療支援病院として地域に密着した医療を展開しています。外来患者さんは1日当たり平均 380人 (土日祝日を含む)です。	総合心療センター ・年間病床利用率 73.4% ・1日平均外来患者数 105.30人 ・デイケア入退所者数(人) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>パティオ</th><th>メンタル</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入所者</td><td>34</td><td>24</td><td>58</td></tr> <tr> <td>退所者</td><td>42</td><td>21</td><td>63</td></tr> </tbody> </table>			パティオ	メンタル	合計	入所者	34	24	58	退所者	42	21	63
	パティオ	メンタル	合計												
入所者	34	24	58												
退所者	42	21	63												
近森リハビリテーション病院	近森オルソリハビリテーション病院	近森会グループ看護部													
在宅復帰率 91.2% ・重症患者割合 (日常生活機能評価10点以上) 44.6% ・重症患者改善率 (日常生活機能評価点数4点以上改善) 61.6%	地域包括ケア在宅復帰率 ・3階病棟 100.0% ・4階病棟 92.6% ・延外来患者数 13,253人	看護部全体 76.9% (全国平均 69.7%) ・近森病院 80.6% ・近森リハビリテーション病院 53.0% ・近森オルソリハビリテーション病院 80.2%													
社会福祉法人ファミーユ高知	在宅支援部門	看護部全体													
延べ利用者数 高知ハビリテーリングセンター ・夜間支援 23,898人 ・日中支援 24,498人 ※特徴: 高次脳機能障害者割合 45% しごと・生活サポートセンター ・日中支援 13,789人 ※特徴: 精神障害者割合 70%	延べ件数／利用者実人数 ・訪問看護 554件／92人 ・訪問看護(精神) 406件／148人 ・訪問リハ 434件／72人 ※データは月間平均数値	看護部全体 5.13時間／月 (全国平均 5.1時間／月) ・近森病院 5.17時間／月 ・近森リハビリテーション病院 7.09時間／月 ・近森オルソリハビリテーション病院 1.44時間／月													



踊り子 募集

詳細はホームページをご覧ください。
 ●申し込みフォーム、募集要項はこちら

—— 第72回よさこい祭り ——

本祭 8月10日11月

【問い合わせ先】よさこい「ちかもり」実行委員会
 chikamori.yosakoi@chikamori.com
 ※「よさこいちかもり」の題字は中嶋医師が揮毫しました。

14ページ「ぶらり旅」の問いの答え…縄文前期～中期は気候が温暖で大型の集落が維持出来ましたが、縄文後期～晩期は気候が寒冷となり、小集団で分散して居住しており、二族の心の拠り所として小高い丘に環状列石やお墓、集会場が設けられました。

「優秀安全運転事業所」表彰 銅賞!

近森会 安全運転管理者／
近森病院 総合心療センター 事務長

山内 学
やまうち まなぶ

2025年3月11日



このたび、当法人は自動車安全運転センター高知県事務所長および高知警察署長の連名により、「優秀安全運転事業所」として銅賞の表彰を受けるという高い評価をいただきました。これは、公用車を運転する150名以上のスタッフ一人ひとりが、日頃から安全運転と交通事故防止に真摯に取り組んできた成果によるものです。

今回の受賞を励みに、これまで以上に安全と安心を意識し、すべての職員が引き続き交通安全に努めてまいります。

左から2人目が筆者、両隣の副管理者と一緒に、右端の自動車安全運転センター高知県事務所長をお迎えして。



看護学校通信

室戸で過ごした1泊2日

2025年4月18~19日

1年生は1泊2日で校外研修へ行きました。長時間移動の疲れも見せず、時間を見つけてはボールなどを使って活発に動いている姿が印象的でした。

初日はむろと廃校水族館で見学、食事をし、室戸青少年自然の家に着いてからはコミュニケーションゲーム、夜は野外炊事(焼肉)を楽しみました。野外炊事の場面ではお互いの状況を見ながら自分の動き方を考えて行動していたり、メンバー間で積極的にコミュニケーションを取ったり。学内の授業だけでは見られなかった姿を見ることができ、校外研修の醍醐味を実感することができました。

近森病院附属看護学校 専任教員 田原 佳奈 たはら かな



近森で、
学ぼう。

OPEN CAMPUS

2025 6/15 SUN 7/27 SUN 8/24 SUN

2026 1/25 SUN 3/28 SAT



詳細は [近森看護学校](#) で検索、または右のQRコードより
公式ホームページをご確認ください。社会人や保護者の方の参加也大歓迎です。

2025年5月～

管理部 再編しました

DX推進部を新設して、電子カルテ管理課とICT推進課がスピード感を持ってDXを進める体制を再構築しました。また、経営企画部は企画課と広報課が協働して病院のブランディングを進めていけるように再編しました。

● 管理部 組織図



新設 DX推進部

コミュニケーションツール導入を目指して

DX推進部 部長 長山 信夫

ながやま の おお

近森病院に入職して31年になります。1999年8月からサーバ・クライアント型のパソコンを使用したシステムへ移行しています。

医師による処方・検体検査のオーダ登録が開始、医師や看護師をはじめ各部門とも関わる事が多くなり、各種オーダを追加して迅速な情報連携が可能となりました。

2006年10月には電子カルテシステムの本格稼働により、紙カルテから電子カルテへの移行を行いました。どこからでもカルテを参照、記載ができる事で業務改革だったと思います。当初はハードウェアの性能から、レスポンスタイムが芳しくありませんでしたが、2008年10月、2014年10月、2020年10月と更新毎にレスポンスタイムと機能も改善されてきました。

2025年度はスマホによる内線利用(FMC)や活用方法などの検討に関わらせていただいており、新たなコミュニケーションツールを導入出来るように尽力いたします。





ちょっと ドキドキする挑戦

近森病院 入退院センター 看護師長
川井 利香 かわい りか

5月から入退院センターで勤務することになりました。前職場で、外来・手術室・急性期・療養病棟・管理業務と幅広く経験させていただきました。

この近森病院で勤務することは緊張もありますが楽しみにしており、今までの経験を活かしつつ、新しいことに挑戦していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



全てが新しい環境です

近森リハビリテーション病院
看護部長室 看護師長

上原 美由紀 うえはら みゆき

5月から近森リハビリテーション病院で勤務することになりました。

復職になりますが、働く環境が新しいことはもちろんですが、いろいろ変化している環境の中にいることを日々実感しております。更に看護師長という立場に身が引き締まる思いであり、まだまだ緊張している毎日ですが、これまでの経験を活かし、新しいことも吸収しています。よろしくお願いいたします。



医療DX令和ビジョン 2030に向けて

DX推進部
電子カルテ管理課 課長代理

濱田 真次 はまだ しんじ

この度、DX推進部電子カルテ管理課 課長代理を拝命いたしました濱田です。

電子カルテ情報の共有化や診療報酬改定DX等、今後電子カルテに関するシステムは大きな変化を迎えることとなります。システムの安定稼働は勿論のこと、引き続き医療現場に貢献できるよう邁進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

ハッスル研修医

マッスル研修医

初期研修医 1年目
(高知大学・近森病院たすきがけプログラム)

藤井 亮佑 ふじい りょうすけ

私の目指す医師像は、患者さん一人ひとりに寄り添い、その人の人生に真摯に向き合う医療を行う医師です。

近森病院での研修では、医師・看護師・リハビリスタッフ・薬剤師など多職種との連携の大切さを日々実感し、コミュニケーションの力を強く感じています。特に、急変時にチーム一丸で動く場面では、医療の現場が人との信頼で支えられていることを学びました。今後も知識と技術を磨くとともに、心のこもった対応を忘れずに成長していきたいです。

ちなみに、私は筋トレが趣味で、トレーニングから学ぶ継続力や自己管理の大切さも、医療に通じる部分があると感じています。筋トレ好きの方、ぜひ語り合いましょう！



RRTユニフォーム導入 ～急変対応は まず見た目から(!?)～

2025年5月1日～

この度、RRT(院内迅速対応チーム)にユニフォームを導入しました。気持ちを新たに、急変を未然に防ぐ活動をこれからも行っていきたいと思っています。お困りのことがあれば、このユニフォームのスタッフに気軽に声をかけてください。





リレーエッセイ

旅先での楽しみ

エムサービス株式会社

池田 美友子 さん

いけだ みゆこ



私は位置情報を使用したゲーム『ポケモン GO』を始めてかれこれ9年になります。ポケモン自体はそんなに詳しくないのですが、妹や母、子ども達とルールを守って楽しんでいます。

それと同時に、最近はポケモンのマンホール『ポケふた』を旅行先で訪ねています。現在全国37都道府県に300種類以上



設置されているといわれています。先日高知県も、高知大好きポケモンとして『ヌオー』が任命されました。森林率全国1位の豊かな森が育む、四万十川や仁淀川に代表される高知県の清流は、ヌオーがそこで暮らしていると思わせてくれ

るということで選ばれました。ほんとピッタリですね！

それに合わせて県内にもヌオーのポケふたが設置され始めました。とーってもかわいいのでお出かけついでに見に行き、その土地の美味しいものを食べたりしてその地域を応援したいと思っています。皆さんもぜひ、推しのポケふたを見に行ってみてください！



私の趣味

スポーツでの スイッチの切替え

近森病院 外来センター 看護師

高橋 協子 たかはし きょうこ



中学生でバレーボール、高校生でソフトボールと、球技の部活動に明け暮れた学生時代。結婚、出産後、子どもが小学生にあがり、何かスポーツをしたいと思っていた時に出会ったのがソフトバレーでした。

大人が練習している横で子ども達は体育館で自由に遊んでいました。その子ども達も成人しましたが、なぜかソフトバレーは続いています。

近森病院のバレーボール大会に何度か参加していましたが、コロナ禍で大会や練習ができない時期がありました。しかし近森のバレーボール大会がソフトバレーボール大会として復活。一昨年より、チームを組んで参加しています。

昨年12月の大会では整形、形成の先生、看護師で参加し、楽しく試合ができて充実した1日となりました。日々忙しく業務と向き合い、一日一日と過ぎていきます。仕事に対する葛藤、ストレスは必ずしも無いとは言えませんが、スポーツをする事で私はスイッチの切替えができています。



FREE

まるまる
私の〇〇

〇〇にフリーワードを入れて
語っていただきました

私の 「人生初のフルマラソン」

近森病院 北館3階病棟 看護師 近田 乃恵留

ちかだ のえる



人生初の龍馬マラソンに参加しました。走ろうと思ったきっかけは興味本位でした。練習しようと思ってはいましたが、なかなかできず、後回しにしてしまいました。

色んな人の応援もあり、無事完走。高知生まれ、高知育ちの私たちでも十分に景色を堪能することができました。ただ、心残りも…。楽しみにしていた「かつお飯のおにぎり」を食べることができませんでした。

龍馬マラソン翌日は休みをとり、筋肉痛と戦いながらの休日を過ごしました。翌々日も筋肉痛と戦いながら勤務していました。

来年も現段階では走ろうと思っています。次こそは早めに練習し、今回よりも早いタイムでゴール！龍馬マラソンをさらに堪能できるよう、準備をしたいと思います。是非、興味のある方は参加してみてください。





世界遺産 「北海道・北東北の 縄文遺跡群」

6月中旬、青森から秋田の5つの縄文遺跡群
にぶらりと行ってきました。

三内丸山遺跡では縄文前期～中期(約5,900～4,200年前)の

大規模な集落跡がみられ、縄文後期～晩期(約4,000～3,000年前)の4つの遺跡は
すべて環状列石(ストーンサークル)で縄文人の祈りの場と考えられています。

ちなみに縄文前期～中期と後期～晩期で遺跡の形態がこれ程違うのは何故でしょう
か? (答えは9ページの下)



▲ 三内丸山遺跡では大型竪穴(たてあな)建物と大型掘立柱建物が復元されています。



▲ 大型竪穴建物の内部、住居の他に集会場や共同作業場などの説があります。



▲ 小牧野遺跡は八甲田山西麓の舌状台地にあり、三重から四重の環状列石になっています。

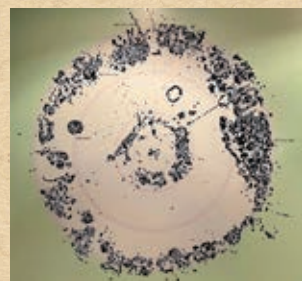
大湯環状遺跡の万座環状列石。▶



▲ 伊勢堂岱(いせどうたい)遺跡の環状列石と左上の掘立柱(ほったてばしら)建物跡。



▲ 大森勝山遺跡は岩木山の北東山麓にあり、縄文晩期の環状列石では国内唯一です。



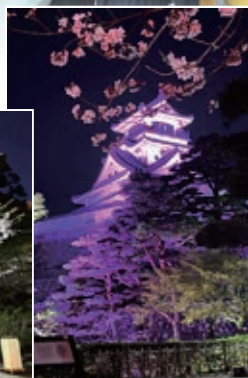
インドネシア人スタッフさん 高知見聞録

高知城でお花見

2025年4月4日

「高知城花回廊」初日、勤務後にそろってお花見に行きました。

偶然、桑名龍吾高知市長にお会いしたので記念写真をお願いしました!桜は満開で、夜桜もきれいで、楽しい思い出になりました。



編集室通信

今年の目標【歩く】をたててからもう半年になる。やっていない理由を並べることがが継続していたが、よくない気持ちになってきた。とりあえず、やる気スイッチを押してみると何故かちょっとでも出来ることを体感した。そして今は、微力ながら継続のスイッチを押している。 やまもり

診療数

2025年4月

—— 電子カルテ管理課 ——

● 近森会グループ

外来患者数 16,602人
新入院患者数 1,092人
退院患者数 1,111人

● 近森病院(急性期)

平均在院日数 11.63日
地域医療支援病院 紹介率 94.11%
地域医療支援病院 逆紹介率 307.11%
救急車搬入件数 554件
うち入院件数 287件
手術件数 581件
うち手術室実施 367件
うち全身麻酔件数 264件

溝渕 智美

Tomomi Mizobuchi

臨床栄養部 主任
管理栄養士 NST専門療法士

聞き手／ひろっぱ編集部

食欲も
好奇心も旺盛
やりたいことに
まっすぐ挑戦

近森病院6階、3病棟の後輩栄養士の相談役を担う溝渕主任。「最近役職がついた
ので、仕事の内容も少しずつ変わってきて、
やりがいを感じています」とニコニコ。仕事に、
プライベートに楽しく奔走する日々を伺った。

病院の管理栄養士と栄養教諭

食への関心は昔から。実家では季節や
行事を大切にした食事を用意してもらって
いた。また、ともに教師だった忙しい両親に
代わって家族の食事を作っていたこともあり、
食事への興味が強くなった。「理系教科
が好きでその道も考えていたんですけど、
友人から“食事で体をいたわり患者さんに
寄り添える管理栄養士”という職業があると
教えてもらい、コレかも!」と。高知県立大学
へ進学し、管理栄養士の免許を取得。また、
両親の勧めで栄養教諭の資格も取得した。
「それで教育実習も行ったんですが、この
ほか楽しくて、一時は教諭を目指そうと思っ
たんですが、試験でうまくいかず…。初心に
戻って病院の管理栄養士になろうと。その

頃、近森病院主催の臨床栄養セミナーへ
参加して、病院で管理栄養士として働くなら
絶対に近森病院で、と決意しました」。人生
の岐路の決断も潔い。思い切りのよい性分
のようだ。

味覚に自信あり!

「料理は好きですね。最近料理教室にも
通い始めました。実家暮らしなので、最終的
に味を調える時もよく母から相談されます。
この間、友達にもボロネーゼ(ミートソース
パスタ)を作ったんですけど喜んでもらいま
した」。美味しいものは少々遠くても(県や国を
越えて)食べに行き、流行りのケーキや料理
にも、いち早くトライ。食への好奇心と探究心
は果てがないようだ。

「食べる」と「動く」はセット

話の流れから、がつつり食べているような
日々を想像しながら、健康を維持できている
理由を問うと、マシンを使ったビラティスに
通っているそう。かなりハードらしく、「終

わった後はフルマラソンを走ったの?とつっこ
まれるぐらい足を引きずっています(笑)」と、
かなりの追い込みようが伝わってきた。

近森病院臨床栄養部の一員として

「入職してから、10回以上異動していま
すね。いろいろな部署を回らせてもらったお
かげで視野もだいぶ広がりました。なので、
今は専門性を高めていきたい」と意気込む。
今年、高知県糖尿病療養指導士の試験
を受けた。「なぜ糖尿病かという、近森病
院で持っている方がいなかったの、私が
取得することで、さらにサービスを高められ
るかなと」。部内への貢献やチャンスに答え
たいという思いは強い。

「日本一の近森の臨床栄養部で働ける
ことが誇り。だから、貢献したいし働き続け
たいです」と最後に言い切った力強さ。そこ
には、やるべきこと、やりたいことを、自分
の心(胃)を満たしながら良い選択をしている
人特有の美しさがあった。

● 趣味も広く深く! 溝渕主任のプライベートショットを紹介



料理教室で作ったフラン
スのケーキ「フレジエ」
(上)に、愛媛旅行で食べ
た「牡蠣のひつまぶし」
(右)。作るのも食べるのも
大好きなよう。



よさこい祭りは15年以
上(コロナ禍を除いて)
続けて参加。今年は
「チームちかもり」のイン
ストラクターとして舞う。



6歳から始めた書道。実は、
病理診断科の中嶋部長と同じ
教室に通っているそう。



一緒に寝る相棒チワワの
「くうこ」。溝渕主任に幸せ
を与えてくれる存在。

